

平成26年度 まちづくり活動助成団体紹介

地域“魅力”アップ部門

一般社団法人日本ダイバーシティ推進協会

「違いを価値に変える」を理念に、平成23年に内閣府地域社会雇用創造事業 ISB 公共未来塾社会的事業コンペティションの採択を受けて活動を開始しました。設立以来、暗闇の中で味覚と嗅覚のみで食事を味わい、食べ物本来の味を再発見する「暗闇晩餐会」の実施や、東山植物園にて実施された暗闇ツアーのアテンド養成に協力してきました。

今回、まちづくり活動助成を受けて、名古屋の魅力再発見、魅力アップを実現するため、「音」で久屋大通公園をマッピングする「音マップ」づくりのワークショップを実施します。

「音」のスペシャリストともいえる視覚障がい者と参加者がペアになり、「音」の散策をしながら、既存の公園の魅力を味わい、愛着を持ってもらうことで、名古屋市内外に魅力発信していく仕組みを創りだします。



過去の活動の様子



暗闇晩餐会の様子

お問合せ先 | 久保 博揮 e-mail info@j-dna.org

地域“魅力”アップ部門

昭和区の歴史文化を守る会

地域のお地蔵さんの道標が半分土に埋まっているのを、有志で保全、拓本取り、調査したことをきっかけに平成25年6月に発足した会です。

会員は、地域住民、代々お地蔵さんの管理をしてきた人、郷土史家、介護福祉の方など多岐にわたり、車椅子での参加も可能な、安全対策に富んだ歴史散策ウォーキングチームです。

大正から昭和にかけての区画整理事業などにより、昔からの道やお地蔵様が姿を消していくのを憂慮し、消えようとしている歴史や文化を知ってもらうことからはじめようと、昨年度はまちづくり活動助成を受けて地蔵盆祭りを復活させ、名古屋弁による紙芝居を上演し大変好評でした。

今年は、古道“みや道”の解説石碑の設置と、地蔵盆祭りの継続開催を予定しています。



歴史散策ウォーキングの様子



古の歴史を残す街道「みや道」の一角

お問合せ先 | 高橋 正彦 e-mail mmmasa518@yahoo.co.jp

“はじめての一步”部門

あおなみ線マイスターあおなみ線ひろめ隊

中川生涯学習センターの第1回あおなみ線マイスター養成講座を受講した有志が平成24年8月に設立。あおなみ線沿線地域の歴史・文化・自然などを学習し、その成果を情報誌等で地域に発信し、コミュニティの活性化を目指す活動を行っています。

今回、まちづくり活動助成を受けて、親子であおなみ線の駅周辺にあるモノづくり等の産業施設や観光資源を見つめ直すイベントとして、親子で施設等の見学を行う親子体験ツアーを行います。

また、各駅を中心とする近隣の史跡や地元で話題の世間遺産やグルメスポットの紹介、郷土史研究家等から話を聞くことができる「体験型まち歩きコース」を作成します。地域住民に魅力を再認識してもらう機会と住民間のふれあいの場の提供を行っていききたいと思います。



あおなみ線マイスター講座の様子



センターまつり ブース出展の様子

お問合せ先 | 近藤 清貴 e-mail kiyotaka_k51@hotmail.com

“はじめての一步”部門

四間道・那古野界限まちづくり協議会

四間道・那古野界限は、名古屋駅近くにありながら、堀川、美濃路、四間道など江戸時代から続く町並みを有する名古屋市指定の「四間道町並み保存地区」と、近代に形成された円頓寺商店街、新道の菓子問屋街が今なお残り、歴史を刻んできたエリアです。また、閑静な瓦屋根の町家、長屋、閑所、屋根神様もある魅力のある地域です。

「四間道・那古野界限まちづくり協議会」は、400年前からの歴史が感じられる「名古屋のルーツ」（歴史文化）を継承するため、ホームページによる情報発信や町並み調査、防災アンケートの実施、「参勤交代ウォーキング」イベントへの協力などに取り組み、まちづくりを進めています。

今年度はまちづくり活動助成を活用し“建物・街並みルール冊子”の作成と、周辺の歴史を紹介するパネルの作成を予定しています。



まち並み調査の様子



協議会のメンバー

お問合せ先 | 臼井 鏡造 e-mail r.usui@u.email.ne.jp